

# コロナの時代を生きる

新型コロナウイルスにより日常生活は先が見通せず、経済は低迷し、世相に不安感が漂っています。

今後社会の価値観が変わると思われる中、私たちは何を考えなければならないのでしょうか。

そこで、ウィズ・ポストコロナを見据え、各分野の第一人者からこれから社会や産業等について幅広い視点で情報発信をいただき、

オール京都での新たな産業創造の一助となるセミナーを企画・開催いたします。

## 6月26日(金)14時~15時30分

(40分間の講演後、40分間の質疑応答を予定しております)

妙心寺退蔵院 副住職 松山 大耕

「これから私たちが  
考えなければならないこと」



妙心寺退蔵院  
副住職

**松山 大耕**  
まつやま だいこう

京都府京都市／臨済宗妙心寺退蔵院副住職  
1978年京都市生まれ。2003年東京大学大学院 農学生命  
科学研究科修了。埼玉県新座市・平林寺にて3年半の修行生  
活を送った後、2007年より退蔵院副住職。2016年『日経ビジ  
ネス』誌の「次代を創る100人」に選出。2011年、日本の禅宗  
を代表してヴァチカンで前ローマ教皇に謁見、2014年日本  
の若手宗教家を代表してダイライ・ラマ14世と会談し、世界の  
宗教家・リーダーと交流。また、世界経済フォーラム年次総会  
(ダボス会議)に出席するなど、世界各国で宗教の垣根を超  
えて活動。外国人に禅体験を紹介するツアーを企画するな  
ど、新しい試みに取り組んでいる。京都芸術大学客員教授。

## 7月10日(金)14時~15時30分

(65分の講演後、15分間の質疑応答を予定しております)

京都府立大学 学長 塚本 康浩

「ウィルス研究者の取り組みや  
これからを生きるために」



京都府京都市／京都府立大学学長

1968年京都市生まれ。1998年大阪府立大学大学院農学研  
究科 獣医学専攻修了。1999年よりダチョウ牧場「オースト  
リッチ神戸」のダチョウ主治医に就任し、本格的なダチョウ  
およびダチョウ抗体の研究を始め、大阪府立大学准教授を  
経て、2008年京都府立大学大学院生命環境科学研究科教  
授に就任。同年6月、京都府立大学発ベンチャー「オースト  
リッチファーマ株式会社」を設立。ダチョウの卵から抽出し  
た抗体を用いて新型インフルエンザ予防のためにマスクを  
開発し、平成21年度産官連携推進功労者表彰・文部科学  
大臣賞受賞。2020年4月より京都府立大学学長に就任。

対象

中小企業・スタートアップ企業・大学研究者・大学リエゾン担当者・  
産業支援機関担当者・その他上記テーマに関心ある方々

定員

各100名(先着順)

参加費 無料(要事前申し込み)

京都知恵産業創造の森HP申し込みフォームより

<https://chiemori.jp/sangaku/20200626-2/>

※講師に質問したい内容など当日も可能ですが、事前に申し込みフォームでも募集しています。



京都知恵産業創造の森

問い合わせ

主催:(一社)京都知恵産業創造の森 産学公連携推進部  
京都市下京区四条通室町東入函谷鉢町78 京都経済センター3階

TEL:075-353-2302 MAIL:renkei@chiemori.jp

後援:  
 京都府立大学

花園大学 KYOTO